

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

企業理念

全ての発想をお客様の立場で考えることを基準とし、真に社会から必要とされる存在であり続ける

2 中長期の経営戦略

1. FC店舗の加速度的増加

FC出店数及び在庫数の増加に注力。安定したストックビジネスによる店舗管理収入を拡大

2. 周辺・関連事業への進出

広告収入や洗剤の自社製造を始めとするセルフランドリー周辺事業ならびに関連事業へ進出

3. プラットフォーム化による成長

「洗濯を無料で提供する」ことの実現に向け、プラットフォームとしてのセルフランドリー事業を成長させる

4. システム・店舗フォーマット開発

WASHハウスアプリを始めとするシステム開発や物理的な店舗フォーマットの開発・修正を迅速に実施

3 対処すべき課題

① 店舗売上の維持向上

- ・ FC店舗の投資効率の維持・向上によるリピートオーナー確保
- ・ QSC（クオリティ・サービス・クレンリネス）向上の継続的取り組み
- ・ WASHハウスアプリを活用した販売促進施策による利用率向上

② 人材の確保と育成

- ・ 採用と社員育成を行う人材開発室の機能強化
- ・ 教育制度や管理職マネジメント力向上研修の充実
- ・ 組織として力を発揮できる基盤づくり

③ 経営管理体制の強化

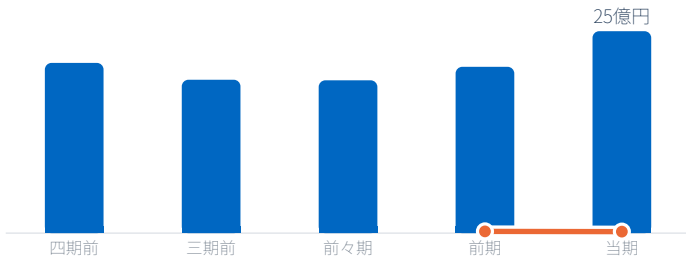
- ・ 海外を含めた業容拡大に伴う経営管理体制の充実・強化
- ・ コーポレート・ガバナンスのさらなる強化
- ・ 取締役会やリスク管理機能の強化と社内情報共有施策の推進

面接で使えるポイント

- ・ セルフランドリー業界で競争激化が予想される中、WASHハウスアプリやシステム開発で差別化を図る企業
- ・ FC店舗数増加と関連事業進出で事業規模拡大と収益性向上を同時に追求する成長戦略
- ・ QSC向上と顧客満足度追求を基本コンセプトに、グローバルスタンダード構築を目指す経営姿勢

証券コード 6537

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
25億円営業利益率
0.8%財務健康度
23点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 33.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
414万円

サービス業内 492位/524社

平均年齢
42.0歳

サービス業内 135位/527社

平均勤続
4.0年

サービス業内 397位/527社

女性管理職
16.7%

サービス業内 213位/371社

男性育休
100.0%

サービス業内 61位/311社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: WA S Hハウス(株)【6537】：決算情報

